

CEFR-J レベル

A1.1

技能

Spoken Interaction

Can Do descriptor

家族、日課、趣味などの個人的なトピックについて、(必ずしも正確ではないが) なじみのある表現や基礎的な文を使って、質問したり、質問に答えたりすることができる。

⇒ 趣味などの個人的なトピックについて、(必ずしも正確ではないが) なじみのある表現や基礎的な文を使って、質問に答えることができる。

タスク：

内容：趣味についての質問に答える。質問するという言語機能は試す必要はない（質問を生徒からさせる必要はない）。

形態：先生との面接形式とする。

手順

① 指示：「このカードを読んでください。読み終わったら顔を上げてください。」

② カード：

これから先生と**趣味**について、英語で会話をします。先生があなたに質問します。相手に分かりやすいように、はっきり話すようにしてください。

カードを読み終わったら顔を上げてください。

③ すぐに始める。教員は、Yes/No question を含めて質問を6つすることを目標とする。

④ 生徒が黙ってしまった時には、直前に言ったのと同じ言葉をゆっくり繰り返したり、それを言い換えたりして発話を引き出そうとしてみる。それを1回試みて発話が出ないときには次に行く。

⑤ 理解を妨げるような誤った発話の時には、意味を確認する。それ以外の時には話を合わせて次に行く。

⑥ 話の途中でも、1分半後に会話をストップする。そこまでの発話で評価する。

(アウトプット) テキスト1：この CEFR-J レベルで合格の会話

教員: What's your hobby?

生徒: Watching baseball. (1 個目 OK)

教員: Me, too. Which team do you like?

生徒: Carp. (2 個目 OK)

教員: Do you often go to a baseball stadium?

生徒: No. TV only. (3 個目 OK)

教員: What do you usually do on weekends?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: What do you usually do on weekends? (ゆっくり繰り返す)

生徒: Watch TV or sleep. (4 個目 OK)

教員: What kind of TV programs do you usually see?

生徒: Comedy and drama. (5 個目 OK)

教員: Oh I see. Thank you. This is the end of the task.

(6 つ質問されて 5 つ、フレーズレベルで答えているため、評点 2)

(アウトプット) テキスト 2:途中で沈黙など問題がある場合

教員: What's your hobby?

生徒: I like watching baseball. (1 個目 OK)

教員: Me, too. Which team do you like?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: Which team do you like? (ゆっくり繰り返す)

生徒: Carp. (自然なタイミングではないので、数えない)

教員: Do you like playing baseball too?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: Do you like playing baseball too? (ゆっくり繰り返す)

生徒: ... (沈黙。1 分 30 秒たってストップウォッチが鳴る)

教員: OK. Baseball is interesting. Thank you. This is the end of the task.

(流暢さが低いために 4 つのところ 3 つのみ質問されて、そのうち 1 つを、I like ... という決まり文句で答えているため、評点 1)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) 第 2 期 (実施) **第 2 期 (分析)**

メモ

注意点:

- ・生徒がどこまで話せるかを知るために、教員は手助けをしすぎないようにする。
- ・試験官の質問に自然なタイミングで答えることができるかどうかを試す (評点 2 の場合でも)。
- ・A1.2.1 のタスクが、「留学生と一緒にできることを考える」タスク。この A1.1.2 でどんなスポーツができるか等を聞くと、A1.2.1 のタスクと content area が重なるため、注意。

評価の目安:

- ・文で答えていなくても、会話が成り立つ程度のフレーズなら評点 2
- ・自然に文が作れたら評点 3。ただし試験官が言ったことのリサイクルは、評点 3 に向けてはカウントしない (教員: What's your hobby? 生徒: My hobby is xxx) .

開発担当者: 小泉利恵